

# 日本鉄鋼協会記事

## 研究委員会

**第3回委員会** 開催日：7月24日。出席者：中川研究委員長，ほか21名。

### 1. 議題

- (1) 講演「サンシャイン計画について」  
工業技術院 総括研究開発官 高田利男氏
- (2) 特定基礎研究会運営委員会について
- (3) 共同研究問題懇談会
- (4) 石原，浅田研究助成金申請論文の審査について
- (5) 基共研，研究テーマ
- (6) 真空冶金国際会議（1982）東京開催について

### 2. 議事概要

- (1) 鉄鋼製造における将来の問題を考慮するため、「サンシャイン計画」について講演をしていただいた。
- (2) 特基研運営委員会を設置し，直ちに委員の委嘱をお願いすることにした。
- (3) 石原，浅田研究助成金申請論文の審査を次回委員会までに行い，本年10月の委員会で決定することを決めた。

## 編集委員会

**第3回編集運営委員会** 開催日：7月19日。出席者：田中委員長，ほか9名。

1. ヘンダーソン賞候補論文として15件があげられ，各論文に対し5名の査読者が選定された。
2. 選考小委員会が構成され，次期開催日が決定された。

**第6回和文会誌分科会** 開催日：8月1日。出席者：田中主査，ほか13名。

1. 9件の論文審査報告がなされ，掲載決定6件，修正依頼2件，その他1件であった。
2. 「鉄と鋼」第65年第14号（12月号）に論文8件，特別講演1件，掲載決定した。

**第6回欧文会誌分科会** 開催日：8月2日。出席者：中村幹事，ほか9名。

1. 20件の論文につき審査報告がなされ，掲載可6件，照会后掲載可6件，修正依頼6件，一旦返却2件であった。
2. 「鉄と鋼」以外の国内雑誌より，3件の Technical Report と1件の研究論文を勧誘することとなった。

**第4回講演大会分科会** 開催日：7月23日。出席者：郡司主査，ほか37名。

第98回講演大会の講演申込みは561件あり，製鉄，製鋼，加工，性質ごとにプログラムを編成し，座長，会場担当委員の選定を行った。

## 共同研究会

### コークス部会

**第18回部会** 開催日：6月21日～22日。出席者：中

村部会長，ほか133名。

開催地：川崎製鉄 川鉄化学 水島

(1) 共通議題としては以下の3議題がとりあげられた

共Ⅰ 成型炭プロセスの最近の操業状況について

共Ⅱ コークス炉設備のメンテナンスについて

共Ⅲ コークス工場における省エネルギー対策について

(2) 特別講演「エネルギー問題の展望と今後の留意点—石油石炭を中心として—」

講演者 日本エネルギー経済研究所

研究理事 高垣節夫氏

(3) 自由議題として「粘結剤添加操業結果」「安水処理の操業実績について」「コークスの反応性に関する研究」「成型炭配合コークス炉操業について」が提出され，活発な討論が行われた。

## 製鋼部会

**第73回部会** 開催日：7月12日～13日。出席者：山本部会長，ほか106名。

神鋼・神戸で開催した第73回部分では1件の特別講演の他，従来通り自由議題，重点テーマの研究発表，討議が行われた。

特別講演題目

「神戸製鉄所・製鋼工場の現状について」

自由議題発表件数 15

連铸に関するもの 7件

その他 8件

重点テーマ発表件数 6

「転炉排ガス回収作業の現状と向上対策」

## 調査部会

**第4回部会** 開催日：7月17日。出席者：林部会長，ほか17名。

現在までの活動結果をまとめた「日本鉄鋼業の技術力の現状分析」に基づき林部会長直属幹事より説明があり，その後活発な討論が行われた。本報告は日本鉄鋼業の技術力を分析したものであり，今後，外国ミル技術力との比較など幅広く調査活動を行う予定である。

## 設備技術部会

**第20回鉄鋼設備分科会** 開催日：6月14日～15日。出席者：徳光部会長，宮嶋主査，ほか127名。

開催地：(株)中山製鋼所

### 1. 特別講演

「転炉排ガス処理システムの修繕及び整備に関する調査」(第10回 IISI 技術委員会報告より)

### 2. 共通議題

「転炉排ガス処理設備について」

9件の報告があった。

各自のモデルを紹介し、討論が行われた。

.....

**第 10 回高温変形部会** 開催日：7月27日。出席者：  
田村部会長，ほか 28 名。

1. 講演
  - (1) 高温変形における粒界挙動
  - (2) 炭素鋼の熱間加工性
  - (3) 平面ひずみ回転圧縮の力学的解析及び回転圧縮試験による鋼の熱間転造性の評価
  - (4) 連続鍛造機における変形について

(5) 18-8 ステンレス鋼の連続スラブにおける  $\delta$  フェライトのオーステナイトへの溶け込みについて。

2. 科学研究費補助金  
文部省に申請していた総合研究A「熱間難加工性金属材料の加工性改善に関する研究」の科学研究費補助の交付が内定した。
3. 高温変形シンポジウム  
昭和 55 年 2 月頃開催を予定している第 2 回シンポジウムの内容・方法などにつき討論を行った。講師などは今後の委員会で決定する。

### 本多記念研究奨励賞の新設について

財団法人本多記念会では故本多光太郎先生の偉業を記念して理工学，特に金属ならびに金属に関連する研究を行いすぐれた成果を挙げた方に従来から本多記念賞を贈つてきましたことは周知の通りですが，本年度から新たに本多記念研究奨励賞を設け，将来性のある青年研究者を表彰することとなつた旨このたび通知を受けましたので，次にその概要をご紹介します。詳細については直接お問い合わせ下さい。

1. 本多記念研究奨励賞は，理工学，とくに金属または金属に関連する研究を行い優れた研究成果または発明を行ったものに贈り，受賞者の今後の発岡を奨励する。研究成果とは学位論文，学会誌に発表または受理された論文を発明とは特許になつたものを意味する。受賞毎年 3 件以内
2. 応募資格は日本国籍を有し，昭和 55 年 3 月 31 日時点で満 30 才未満のもの，共著の場合は主著者がこの条件を満すもの。論文（技術論文を含む）並びにその概要（2000字程度），特許の場合は特許公報とその概要，略歴書を提出する。自薦，他薦何れでも可。
3. 賞は賞状，銀メダルおよび賞金（1 件 50 万円）とする。
4. 募集期間 54 年 11 月 30 日
5. 問合せ先 〒107 東京都港区青山 5-1-25 北村ビル  
(株)アグネ技術センター内 長崎誠三 (電 03-409-5329)

### 会員名簿の予約受付のお知らせ

当協会では本年 12 月上旬に会員名簿の発行を予定し現在予約特価を設け，郵便振替（東京 7-193 社団法人日本鉄鋼協会）によるご入金をもつて受付けております。

ご希望の会員は 10 月 15 日までにご送金下さい。

	名簿代金	送料	合計
会員予約特価 (10月15日まで)	1,000	200	1,200 円
定 価			
会 員	1,200	200	1,400 円
非 会 員	4,000	200	4,200 円

**会員名簿の内容**

定款，諸規程，役員委員，歴代会長，名誉会員，賛助会員，維持会員  
正会員，学生会員，外国会員，関連団体，表彰者等

問合せ先 日 本 鉄 鋼 協 会 庶務課

〒 100 千代田区大手町 1-9-4 TEL 03-279-6021